

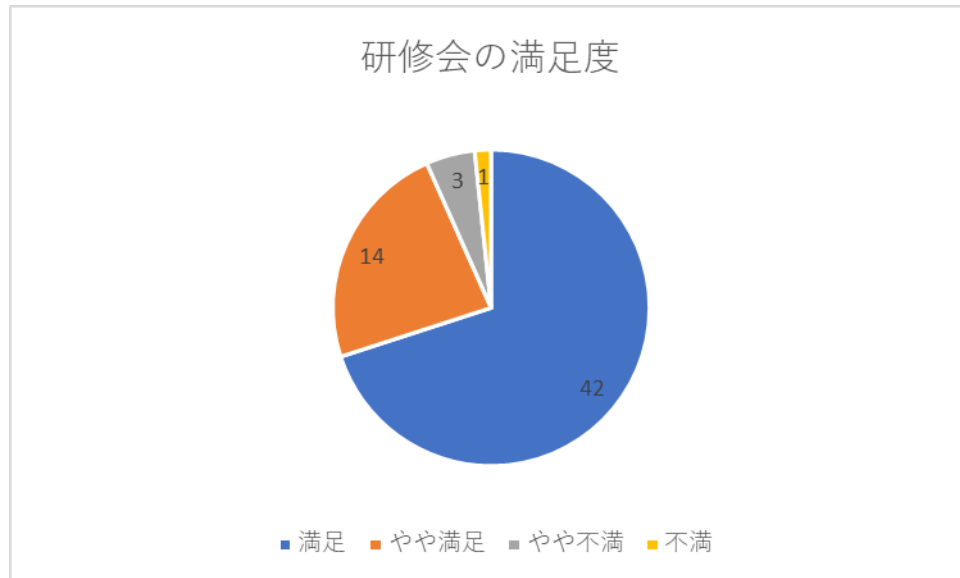
# 日本学校教育相談学会青森県支部 第2回研修会 アンケート結果

令和5年7月27日

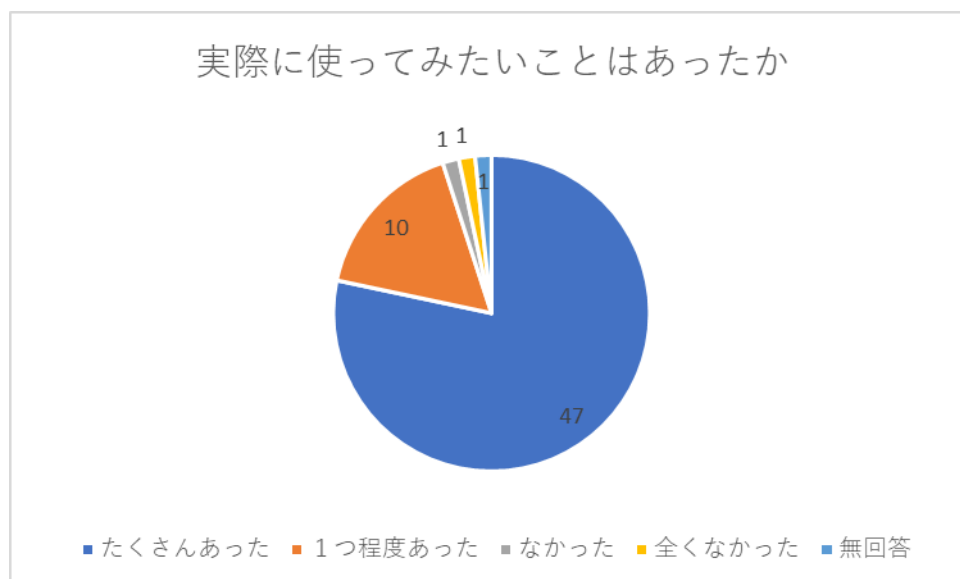
藤崎町文化センター

回答者 60名

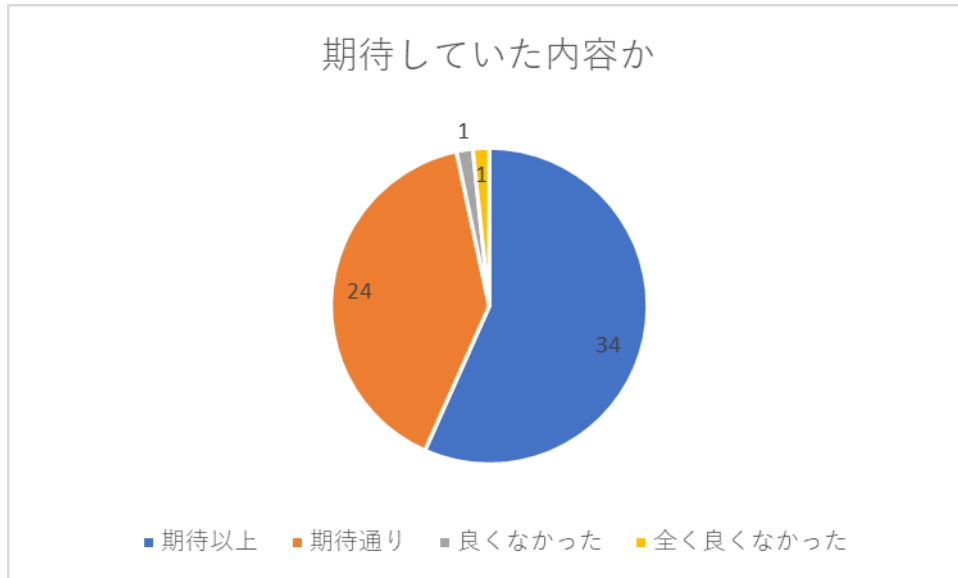
1 本日の研修会に参加した満足度をお知らせください。



2 本日の研修会から実際に使ってみたいことはありましたか。



3 本日の研修会に期待していた内容かどうかお知らせください。



4 本日の研修についてご感想・ご意見をお聞かせください。

- ・ Why を突き詰めて動機付けを図る。まずはスタートラインに立つことからやってみます。
- ・ 単元を決めて UDL の視点を生かした授業をしてみたいと思いました。(実践して本日の研修が意義あるものとなると思うので)
- ・ 長時間お話をいただきありがとうございました。学びの多様性でいろんなヒントがあり、授業プランの立て方を見直して二学期以降過ごしていきたいと思いました。
- ・ 学級の子供たち、学級経営を思いうかべながらお話を聞くことができました。子供一人ひとりの持っている力を引き出ししながら、夏休み明け頑張ってみようと思いました。ありがとうございました。
- ・ 学級経営上、一学期とても困ったことがたくさんあったため、二学期の実践を少し変えていこうと色々考えさせられました。参考になることがたくさんありました。
- ・ 大変勉強になりました。また参加したいです。高橋先生のお話もっと聞きたいと思いました。素晴らしい研修会ありがとうございました。
- ・ 学校の授業にずっと疑問を持ち続けていたので、高橋先生のお話はとても楽しかったです。子供たちの力を育てていく、学ぶ力を引き出す力をつけていけたらと思いました。
- ・ 大変勉強になりました。まず取り入れてみて、研修・研究の参考にしたいと思います。
- ・ 文献で少しずつ UDL を理解し始めたところだったので、高橋先生のご講義を拝聴できて、より具体的に理解することができました。少しずつですが授業に変化を、そしてすべての子供の学びを保障していきます！！
- ・ 学級経営のことにしても授業づくりのことにしても、まず自分自身の考え方を大きく変える必要性を強く感じました。二学期スタートからルーブリックを子供たちに示して、一緒に授業を作っていきたいと思っています。

・どのような形で授業づくりをしていけばよいのか、とても参考になりました。今年度はT2として授業に加わっていますが、自身がT1として授業を進める際、どのように進めていくのかを、常に考えられるようにしていきたいと思います。また、教材研究を進めていく上で、今日学んだ「ルーブリック」や「要因モデル」などを是非使っていきたいです。

・現在小学一年生を担当しています。視覚優位の子、聴覚優位な子、多動な子など、色々な子がいながら一斉指導していました。日々生活している中で、子供たちは苦しいだろうと感じていました。今日お話を聞いて「ルーブリックを作る」「単元ゴールを示す」「学び方の選択の場をつくる」ことをやってみようと思います。

・ふだん何気なくしていることが生徒を苦しめていることもあるのだということを考えなければならぬと感じた。自己調整学習に興味があったが、UDLと深く関わっていることがわかった。理解を深めるよりもいろいろ試してみたい。ありがとうございました。

・授業に参加できない児童のことを理解しようとしていなかったことに気づきました。いかに自分が同質性を進めていたのかがわかりました。研修で学んだことを生かして学級経営や授業をしていこうと思います。参考になることをたくさん学ぶことができました。ありがとうございました。

・授業を見直す契機になりました。たくさん改善していかなければならないことがあります。少しずつ行っていきたいと思います。

・UDLについて詳しく知ることができた。UDLを授業で活用するための具体的な手立てをさらに知ることができたらよかったと思う。

・すぐに使ってみたいものも多く、とても勉強になりました。次に進む勇気も大事だと感じました。

・「子供」を主役にするというのが世界的スタンダードである中、授業づくりを子供目線で構築する必要性を強く感じました。ありがとうございました。

・学習者に自己決定を聞く働きかけを実践してみたいと思いました。とても勉強になりました。ありがとうございました。

・自己調整力が育てば個別最適化も実現可能というのがあるほど！と思いました。まずはルーブリックの提示からさっそくやってみたいと思いました。

・講演の中に演習も入れてくださり、実際のものとして捉えることができました。

・「子供の主体性を育てるためには、子供に自己選択・自己決定させることが大切」という高橋先生のお話に同感です。職場の仲間とその考えを共有していきたいと思います。

・UDLについて大変勉強になりました。自分は今までの固定概念にしばられていたと実感しました。子供主体の学習にすることで、のびのびとした子供を育てたいです。

・発想の転換を感じた。

・多様性を尊重するということについて、自分自身の学級経営については「枠組みを広げる」ということを意識したいと思いました。またその子なりの学び方、方法を考えさせていくような授業改善に取り組んでいきたいと思いました。

・多様性を尊重した授業を行うためには、まだまだ自分が今までのやり方にとらわれているところがたくさんあるので、自分をまず変えるところから始めていきたい。

・新たな気づきを得ることができました。ありがとうございました。

・また機会があれば参加したいです。

- ・自分の授業について振り返ることができた。
- ・まさに目からウロコの内容でした。自分の思っている当たり前は当たり前じゃないと気付くきっかけを与えられました。
- ・子供のゴールを考えたカリキュラムを取り入れてみたいと考えた。
- ・教師目線だけで決められたルールが多いことに改めて気づくことができた。まずは自分の授業から、生徒が学びやすい環境がつかれるよう変えていきたい。
- ・UDL 大事ですね。勉強しようと思いました。
- ・大変有意義な研修内容でした。UDLは何度学んできたが、今までで一番の内容でした。
- ・具体的な現場の様子を見たかった。午後参加できず残念。UDLできる時間がほしい。
- ・当たり前を見直すことでたくさん子供の成長を伸ばすきっかけがあるなと思いました。子供一人ひとりの「違い」を認め合える学級経営を心がけたいです。
- ・集団活動の中の子の伸長をどうすればいいか考えさせられました。
- ・今まで当たり前だとしていたことが、よく考えてみると、変だなとか、時代に合わないなとか考えるきっかけとなりました。インクルーシブを意識しているのはまだまだ“つもり”だったのだなと思いました。もう一度勉強し直します。
- ・ありがとうございました。不登校予防との関わりについてもう少し具体的に聞きたかったです。
- ・当たり前が自分だけの当たり前であり、生徒の当たり前ではないことがわかった。
- ・多様性を認めることの大切さに気付きました。ただ行き過ぎた多様性にどう対応して行けばいいのか・・・不安に思いました。
- ・UDL、SEL など、勉強不足なので、理解できない単語が出てきた。スライド資料で学ぶことができた。
- ・参考にしたいことがたくさんありました。これからの実践に活かしていきたいです。
- ・自身の授業に対しての反省点が多々見られ、今後に生かしたいと思った。
- ・固定観念が自分はすごくあるなと反省しました。大変勉強になりました。
- ・午前中の講演で、これまで当たり前にやられてきた「同質性」を求める学級経営から脱却し、教師自身がアップデートを図り、本当の意味での「個別最適な学び」へ向かっていかなければならないと感じました。UDLも詳しく学ぶことができ、とても充実した一日でした。
- ・自分は昭和的な先生だなって思ったので、少しずつ変えていきたい。
- ・「刺激」を大変受けた内容でした。

▲決めつけ、先入観で話が進められてしまっていた。

▲午前中のみ参加。専門用語が多くて分かりにくかった。個人思考、UDL、ルーブリック。

▲言葉の意味をあまり知らずに参加したので、講演の内容がよくわからないところがあった。勉強不足だと感じた。UDLの良さはわかったが、何から始めればUDLに近づくのかいまだにはっきりしていないため、整理したい。

▲自分自身の知識が少ないこともあり、説明の中で使用された言葉や仕組みについてついていけない部分がたくさんありました。

## 5 ご意見・ご要望・ご質問などございましたらご記入ください。

- ・午前、午後と参加できて、とても良かったです。機会があったら高橋先生のお話をまた聴きたいです。
- ・もう少し自分なりに振り返って、取り組めそうなものを二学期からやってみたいと思います。
- ・貴重な時間となりました。一日があつという間で、有意義な時間をありがとうございました。
- ・快適な環境で勉強できました。ありがとうございました。
- ・遅れて申し込んだにもかかわらず、ご対応いただきありがとうございました。貴会のますますのご発展をお祈り申し上げます。
- ・大変勉強になりました。ぜひまた青森に来てほしいです！
- ・本日はありがとうございました。
- ・具体的な対応の事例等あれば知りたかったです。
- ・講演しに来てくださりありがとうございました。
- ・多様性の定義についてもう少し学んでみたいと思いました。
- ・学びの多様性を意識して授業を組み立てようとしたが、同時処理能力優位な自分が、継次処理能力優位の生徒向けの授業ってどうしたらいいんだろう？まだまだ勉強不足で、午後の講義も聞きたかったです。用事があって受講できず残念です。